

⑦ 遍路道～国分寺跡資料館コース(人文、生物、地学コース)

ねらい：遍路道の歴史的文化的文化財の観察や讃岐国分寺跡資料館などの見学を通して、お遍路文化の特徴や文化財修復の意義などに気づき、故郷の文化に誇りをもち、大切に思う気持ちを育むことができる。

活動内容：スタートの中山休憩所からゴールの讃岐国分寺跡資料館まで、約 5.8km の道のりです。全コースの中で最も距離が長く、途中で急な下り坂もあり、注意が必要です。午前の約2時間半は、五感を使った自然散策を行ったり、遍路道で文化財に触れながら遍路文化について学習したりします。午後の約2時間半は、凝灰角れき岩の露頭に立ち寄り、ガーネットを採集し、讃岐国分寺跡資料館で国分寺の歴史を学習します。



遍路道が続きます。
どんな道なんだろう？



十九丁目にこめられた
思いとは？



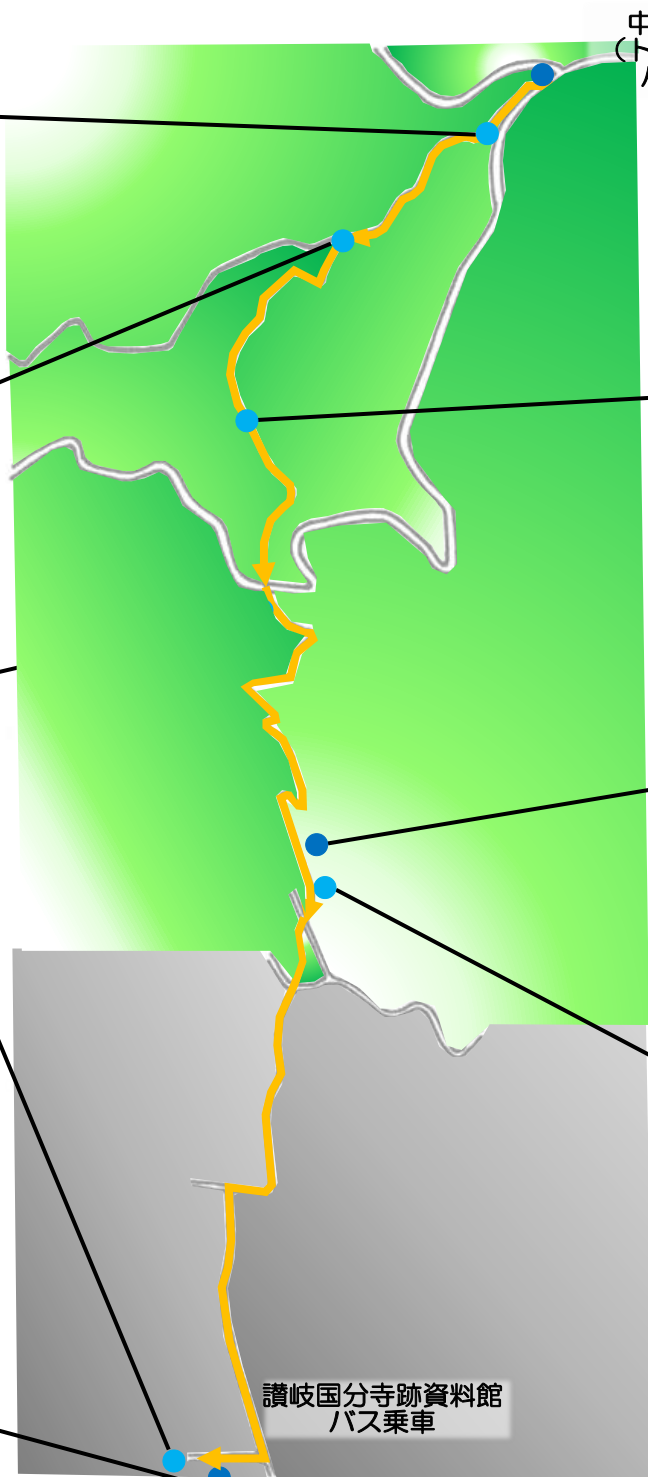
展望台から、高松市国
分寺町の街並みを見る
ことができます。



讃岐国分寺跡では、当
時を再現した建物や模
型を見学します。



ゴールの讃岐国分寺跡
資料館です。DVD視
聴や展示物見学で勉強
します。



中山休憩所
(トイレあり)
バス降車



聴覚

ヒサカキで笛をつくり
ます。どんな音色が聞
けるだろう？



東奥休憩所で
昼食をとります



大きな白い壁はどのよ
うにできたのだろう？



?の部分ガーネット
を集めてカードを作り
ます。